

ソフトウェアテストシンポジウム 関西 2009 (JaSST '09 Kansai)プログラム
 ~ 厳しいときの基礎固め きて、みて、つかんで、you get a chance !
 開催場所: クリエイターズプラザ(大阪府、東大阪市)
 (クリエイション・コア東大阪 南館 3F)

7/31 (金) 9:30 ~ 受付開始 (3階)

	技術交流室	研修室C
10:00~10:10 《10分》	オープニングセッション	
セッション1 10:10~11:20 《70分》	セッション1《70分》 基調講演 「品質検証、評価技術の勘所」 奈良隆正(NARAコンサルティング)	
休憩 11:20~11:30 (10分)		
奈良高専セッション 11:30~11:40 《10分》	奈良高専セッション《10分》 「元気なら組み込みシステム技術者の養成」のご紹介 土井滋貴(奈良工業高等専門学校)	チュートリアルー前半《60分》 「テストの読み・書き・そろばん」 1. はじめに 2. テスト設計 JaSST Kansai実行委員会
セッション2 -前半 11:40~12:30 《50分》	セッション2-前半 テクニカルセッション 「テスト基礎力の向上・品質基礎力の向上」	
	セッション2-1《25分》 「テラリングしたバスアラウンドレビューによる レビュープロセス改善」 平野誠太郎(オムロン)	
	セッション2-2《25分》 「保守開発型ソフトウェアを対象とした ソフトウェアFMEAの試行」 山科隆伸(日本ユニシス)	
休憩 12:30~13:20 (50分: Lunch)		
セッション2 -後半 13:20~14:10 《50分》	セッション2-後半 テクニカルセッション 「テスト基礎力の向上・品質基礎力の向上」	チュートリアルー後半《175分》 「テストの読み・書き・そろばん」 2. テスト設計 3. レビュー 4. テスト管理 JaSST Kansai実行委員会 途中、休憩2回含む
	セッション2-3《25分》 「組込ソフトウェア開発における不具合分析に基づく ペアワイズテストの取り組み」 菊池光太郎(シャープ)	
	セッション2-4《25分》 「KKD(勘、経験、度胸)も使いよう。 一歩進んだレビュアーになるために。 ~ レビュー眼 ~」 角口勝隆(日立システムアンドサービス)	
休憩 14:10~14:25 (15分)		
セッション3 14:25~16:15 《110分》	セッション3《110分》 ワークショップ・グループ討論 「その設計にモノ申す! ~テスト開始前にできること~」 コーディネータ: 亀井浩気(三洋電機)	
休憩 16:15~16:30 (15分)		
セッション4 16:30~18:00 《90分》	セッション4《90分》 パネルディスカッション 「総合テスト開始の受け入れ条件とは? ~開発チームでの品質保証条件を考えてみよう~」 パネリスト: 宇井 宏樹(JaSST Kansai 実行委員会) 上野 秀剛(奈良工業高等専門学校) 角口 勝隆(日立システムアンドサービス) 木下 義直(パナソニック) コーディネータ: 加澤 繁信(NTTデータMSE)	
クロージング 18:00~18:10 (10分)		
情報交換会へ移動 18:10~18:20 (10分)		
情報交換会(登録者のみ) 研修室B/C 18:20~20:20 (18:10: 受付開始)		